

ルクサコア Z - デュアル

チップ類は再使用禁止＊＊

【禁忌・禁止】

本品の使用により感作又はアレルギー反応が起きる可能性があるため、本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

・チップ類は再使用禁止**

【形状・構造及び原理等】

1. 性状及び成分

構成成分	性状・形状	成分・原材料
ルクサコア Z - デュアル	ベース材： ペーストで色調は A3, Blue, Light- opaque の3色。	バリウムガラス、 ジメタクリレー ト類、酸化ジルコ ニウム、重合開始 剤、色素 他
	促進材： 淡黄白色ペースト	
オートミックス用チップ ＊	オートミックスチップ オーラルチップ イエロー エンドチップ イエロー	ポリプロピレン、ステン レス鋼
スマートミックス用チップ ＊	スマートミックスチップ オーラルチップ エンドチップ	ポリプロピレン

2. 原理

ベース材及び促進材を練和することによる化学重合ならびに光照射による光重合反応により硬化する。

【使用目的又は効果】

歯科の支台築造に用いる。

【使用方法等】

（使用方法）

1. カートリッジの使用方法 ＊

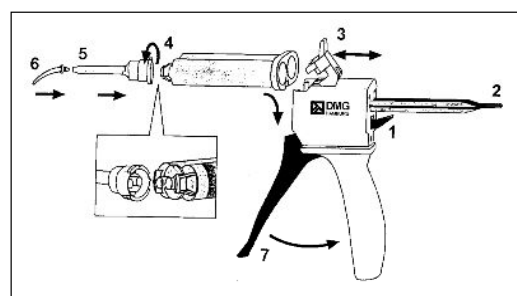
- ①ディスペンサーの後部にあるレバー(1)を押し上げ、プランジャー(2)を止まるまで完全に後方に引く。
- ②ディスペンサーの上部にある固定用のレバー(3)を上げ、カートリッジをディスペンサーに装着し、レバーを下げてカートリッジを固定する。
- ③カートリッジのキャップを90度回転させて外し(4)、オートミックスチップ(5)をカートリッジの溝に合わせて差し込み、しっかり固定されるまで(90度)回転させて装着する。
- ④口腔内の細部に注入する場合等には、オートミックスチップの先端にオーラルチップ(イエロー)(6)又はエンドチップ(イエロー)を取り付ける。

- ⑤トリガー(7)を引くことによって、本品はオートミックスチップで練和され、直接充填することができる。

（注）カートリッジを最初に使用する際には練和状態が完全ではない場合があるので、最初に注出される豆粒大の量の練和物は使用せずに廃棄すること。

（注）使用済みのオートミックスチップは、キャップの代わりとして、次の使用時までカートリッジに装着した状態で保管しておくこと。

- ⑥ディスペンサーの後部にあるレバー(1)を押し上げ、プランジャー(2)を止まるまで完全に後方に引く。固定用のレバー(3)を上げ、カートリッジを取り外す。

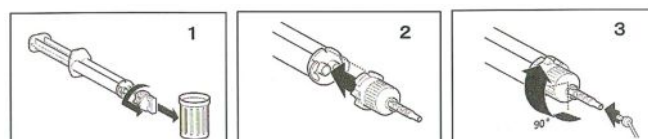


2. スマートミックスの使用法

- ①シリンジのキャップを回して外し、スマートミックスチップを取り付ける。
スマートミックスチップはシリンジにしっかり装着されるまで回転させる。
- ②口腔内の細部に注入する場合等は、スマートミックスチップ先端にオーラルチップ又はエンドチップを取り付ける。
- ③プランジャーを押すことによって、本品はスマートミックスチップで練和され、直接充填することができる。

（注）シリンジを最初に使用する際には練和状態が完全ではない場合があるので、最初に注出される豆粒大の量の練和物は使用せずに廃棄すること。

（注）使用済みのスマートミックスチップは、キャップの代わりとして、次の使用時までシリンジに装着した状態で保管しておくこと。



3. 支台築造

- ①ラバーダムを装着して適用部位の隔離ならびに防湿を行なう。
- ②全ての修復物及び歯のう蝕部分を取り除く。
- ③エッチング処理が必要な接着剤を使用する場合は、エッチングゲルの使用説明書に従いエッチング処理を行なう。
- ④適切な接着剤を使用説明書に従って使用する。
- ⑤処置を行なう部位の周囲にマトリックスバンドを装着し、ミキシングチップを用いて処置部位に直接本品を注出する。コアフォーマーを使用する場合には、コアフォーマーの内部に本品を直接充填した後、処置を行なう歯の上部に合着する。
- ⑥本品の作業時間は練和後1分30秒である。この間に適切なインスツルメントを使用して成形を行なう。
- ⑦可視光線照射器を用いて、側面／表面あたり20秒間（厚さ：≤2mm）可視光線を照射し、硬化させる。完全に硬化した後、マトリックスバンドを取り外す。光照射をせずに化学重合によって硬化させる場合は、口腔内への適用後5分間放置する。（口腔内硬化時間：5分）。
- ⑧硬化後、適切なインスツルメントで支台の成形を行なう。
- ⑨最終修復物を作製し、支台に装着する。

4. 根管ポストのセメント固定

- ①使用する根管ポストの使用方法に従って、根管形成を行なう。
- ②エッチング処理が必要な接着剤を使用する場合は、使用説明書に従って根管内部のエッチング処理を行なう。
- ③適切な接着剤を使用説明書に従って使用する。光重合型の接着剤を使用する場合は、根管内の過剰分をペーパー等で取り除くこと。
- ④本品を根管内に充填する。必要であれば、根管ポストの表面にも塗布しておく。本品の作業時間は練和後1分30秒である。
- ⑤根管ポストを根管に挿入し、可視光線照射器を用いて20秒間（厚さ：≤2mm）可視光線を照射し、硬化させる。光照射できない部分も化学重合により5分で完全に硬化する。
- ⑥本品は支台築造と同様に、歯冠部の作製にも使用することができる。ユージノールを含有する材料との併用は、本品の重合を阻害する可能性があるため、ポストを暫間固定する場合には非ユージノールセメントを使用すること。

5. 使用方法に関連する使用上の注意

- ①照射器を使用するときは、450nmの出力があることを確認し、できるだけ材料に近づけて照射すること。
- ②1液性ボンディング材は使用しないこと。
- ③ユージノールを含有する材料は本品の重合を阻害し、変色を引き起こす可能性があるため併用は避けること。
- ④水分及び油分を含むエアは本品の重合を阻害する可能性がある。
- ⑤コンポジットの合着は、適用部位を完全に乾燥させて行なうこと。

【使用上の注意】**

1. 使用注意

開封後はできるだけ速やかに使用すること。

2. 重要な基本的注意

- ①本品の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けさせること。
- ②本品又は本品に含まれる成分に対し発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、手袋などをして直接本品に触れないようにすること。また、本品の使用により過敏症状を起こした場合には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けること。
- ③本品又は練和物が口腔粘膜や皮膚に付着しないように注意すること。万一付着した場合には、直ちにアルコール綿等で拭いた後、多量の流水で洗浄すること。
- ④本品又は練和物が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

（保管方法）

- ・本品は、25℃以下の室温で乾燥した暗所に保管すること。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

（使用期間）**

容器に記載されている使用期限（西暦年一月として記載）までに使用すること。
（使用期限は自己認証[当社データ]による。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：  株式会社 **ヨシダ**
住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

器材部

電話番号：03-3845-2931

FAX番号：03-3841-8204

製 造 元：デーエムゲー社

DMG Chemisch-Pharmazeutische Fabrik
GmbH （国名：ドイツ）